

園長通信  
しんとこ、子  
H.26.9  
当真 昭子

新所沢幼稚園はこれからも  
「子どもオー主義の教育」を  
行う場として邁進して参ります。

平成27年度から  
「子ども子育て支援制度」がスタート  
します。内容を読めば言葉もほど  
「子どもたちはどうなるの？」と  
心がざわぎます。

夏休みから2学期へ  
そして10月15日から平成27年度  
入園希望の方の原稿配布が  
始まります。そこで  
お母さんの声才6弾は  
「しんとこざわ幼稚園」についてです。

平成27年度から新制度として  
幼稚園・保育園の他に「認定こども園」と  
いう制度が出来ました。  
幼稚園にするか？認定こども園にするか？は  
各園にその選択をまかされています。  
新所沢幼稚園は迷わずに従来通りの  
「小学校以降の教育の基礎を作る為の  
幼児期の教育を行う学校」  
としての幼児教育を選択しました

幼児期は人生という建物の  
基礎の部分、ゆるぎない基  
礎を作る為には新所沢幼稚園は  
親と子、子と幼稚園、教師と  
子と子、教師と親、幼稚園と  
親、子どもをとりまく人と人との  
パイプを太くしていきます

教育  
入園前はとにかく  
落ちつきがなく、おん毛とれて  
いなくて、奇声もあげ、子育て  
の難しさを感じていました。か  
入園し、子供の良さはその  
ままに、でもやる時はやる子供  
に成長しています。  
マジックだねあ...と思います。

TRUE LOVE  
なんとなく全イ本に  
流れているものに  
愛を感じます。昔から  
ずっと変わらない大事な  
ものが引き継がれて  
いるような



身につく  
3年間通ってふり返ると、  
気づくと「身についた」と思います。  
当たり前のことができなくなる今、  
しんとこではそれを自然と身につけられ  
ると思います。あいつ、木戸の事を  
考え行動、話を聞く...  
しんとこの子は本当にオニです。

毎日が相談日  
入園前、不安や悩みがあるために  
「今日話そう」とその日のうちに主任の先生から  
声をかけて頂きました。  
昭子先生(園長)と金井先生(主任)が  
心身になって、寄り添って相談にのって  
頂きました。とどううれしかったです  
その後の園生活でもいつでも担任の先生が  
すぐに対応して頂いて、心強かったです。  
安心しました。



保育内容  
英語水泳など幼児期  
からしておくといいと幼稚園で取り  
入れている所も多いですがその前に  
自分の事は自分でする、あいさつ、きちんと言葉で  
説明できるようにする、など人として大切な  
事を教えてくれる幼稚園だと思っています。  
新所沢幼稚園はほめられて愛情  
いっぱい育てられた素直な  
子供達で幸せです。

幼稚園  
私がすごく嬉しく思っていることは、「みんな家族」  
と云ってくださることです。私の場合は自分の親も  
交えてもらっています。仕事でお迎えが遅くなって  
おても、心よく(本当は大変だと思います)「いいよ。  
気をつけて迎えに来てね」と声をかけてくれます。  
いろいろな悩み(子供の事、親自身の相談)本当に  
真剣に聞いてくれて解決へと導いてくれます。  
幼稚園を卒園してもずっと親密というか  
この関係がこわれない幼稚園、他にはないと思います。  
私はこの幼稚園と先生方が大好きです。

心  
本当に大切なものは  
目には見えませんが、目には  
見えます。先生も卒園生も在園生  
もお父さん、お母さんにもしっかりわかっ  
てます。まごころや思いやり、やさし  
さ、おきさ一生懸命さ、温かさ  
素直さ、公平さ、などなど  
あふれています。

